

第八回阪大建築構造研究会のご案内

■主旨

本研究会は、建築構造に関係する方々に吹田キャンパスにお集り頂き、大学と社会、大学と企業、人と人のより一層の連携を深めることを目的としたものであり、本年で第八回目の開催となります。研究会では、岸本一蔵近畿大学教授によるご講演と構造系各研究室の研究紹介を行います。また、懇親会では、親睦を深めて頂くとともに、諸先輩方と学生との語らいの場をもちたいと考えています。

多くの皆さまにご出席して頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

主催：建築工学部門構造系研究室

日時：2016年10月29日（土）13:30～16:45、懇親会：17:00～19:00

会場：研究会：大阪大学吹田キャンパス・U2棟311室

懇親会：Kitchen BISYOKU(吹田キャンパス微生物病研究所建物内)

参加費：研究会無料、懇親会費3,000円

■プログラム

第1部（司会：桑原）

13:30～13:35 開会の挨拶 多田元英（教授：第六領域）

領域紹介

13:35～13:45 建築地震地盤学（第一）領域 宮本裕司（教授：第一領域）

13:45～13:55 コンクリート系構造学（第二）領域 倉本 洋（教授：第二領域）

13:55～14:05 鉄骨系構造学（第六）領域 多田元英（教授：第六領域）

特別講演

14:05～15:05 軍艦島の建物の現在 岸本一蔵（近畿大学教授）

-----休憩（20分）-----

第2部 研究報告（司会：鈴木）

15:25～15:55 2016年熊本地震に関する大阪大学の調査・研究
川辺秀憲、真田靖士、桑原 進（准教授：第一、二、六領域）

15:55～16:10 大振幅地震動を受けた杭基礎建物の地震被害シミュレーション解析
中野尊治（博士後期課程：第一領域）

16:10～16:25 接合部降伏が生じるRC造架構の振動実験
藤本 周（博士前期課程：第二領域）

16:25～16:40 軸力と2軸曲げを受けて局部座屈する角形鋼管柱の一般化塑性ヒンジ法による
弾塑性解析モデル 宮林航希（博士前期課程：第六領域）

16:40～16:45 閉会の辞 宮本裕司（教授：第一領域）

-----移動-----

懇親会（司会：川辺）

17:00～17:05 挨拶 倉本 洋（教授：第二領域）

17:05～19:00 歓談